

● CARBON NEUTRAL ROADMAP ●

『もったいない運動』で カーボンニュートラルの 実現を目指そう!

大胆に!

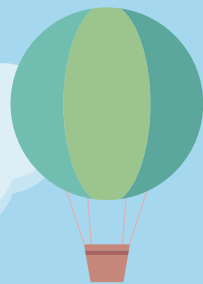
かえる

もっと!

つくる

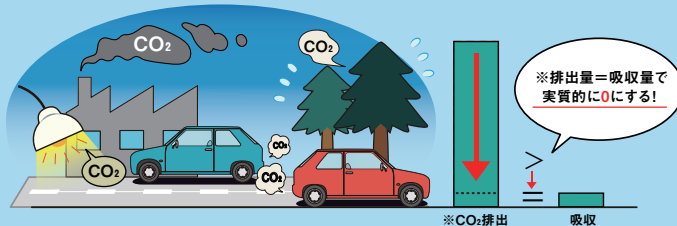
みんなで!

育てる

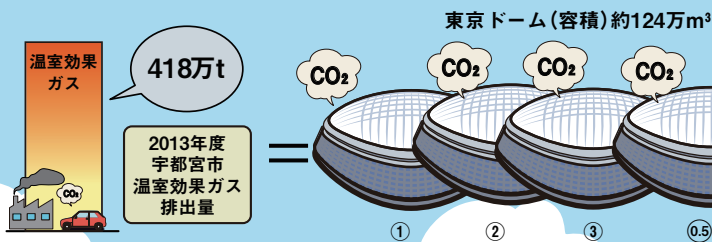


カーボンニュートラル
って?

カーボンニュートラルとは、車、工場からの排気ガスや、照明や家電の使用に必要な電気をつくるときなどに発生する二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスを、森林や植物が吸収できる量に減らしましょうという取り組みのことです。



宇都宮市の1年間の温室効果ガス排出量は東京ドーム約3.5個分!



宇都宮市の2013年度1年間の温室効果ガス排出量は418万トンです。これは、CO₂が満タンに詰まった東京ドームの約3.5個分に相当します。宇都宮市の森林、植物の量から考えても、とても吸収が間に合いません。

↓つまり
CO₂は毎年溜まり続けている!

NEXT▶ CO₂が原因で起こっている問題とは?



CO₂が原因で起こる地球温暖化



あつい!!

CO₂

CO₂

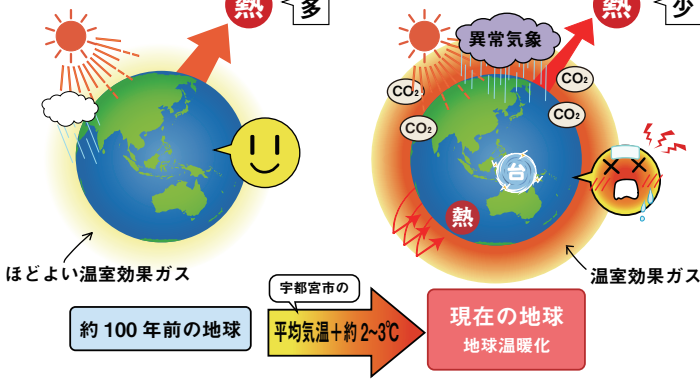
CO₂

熱が多

熱が少

地球温暖化はどんなしくみで起こるの？

今まで地球は、太陽からのエネルギーを宇宙へ反射、放出させることで、ほどよく温まってきましたが、現在は、CO₂などの温室効果ガスが多くなりすぎて地球の周りに壁をつくってしまっています。太陽のエネルギーをなかなか宇宙へ逃がすことができないため、気温がとて高くなったり、異常気象が起こります。



地球温暖化がもたらす影響

2019年 台風19号 宇都宮市の被害



ゲリラ豪雨や台風などの異常気象が多くなるのは、地球温暖化が原因と言われています。地球温暖化により台風の規模も大きくなり、2019年宇都宮市でも大きな被害を受けました。

宇都宮市の未来 21世紀末にはこうなる!?

栃木県の平均気温+4℃
猛暑日
年間30日以上 35℃以上

短時間で豪雨

熱中症

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

熱帯夜 (25℃以上) も
約60日増加

回数×約1.8倍

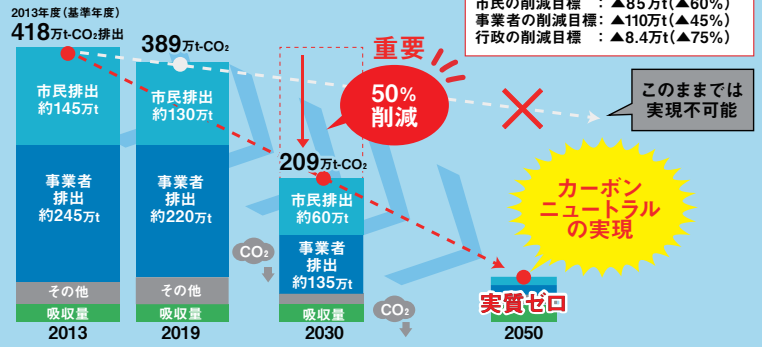
雨が降らない
干ばつ
作物に影響

私たちがこのままの生活を続けていると、さらに温暖化は進み、今以上にたくさんの影響が出てしまう可能性が高くなります。たとえば、猛暑日が年間で30日以上増えたり、大雨による災害発生、熱中症による健康被害などが起きます。



■宇都宮市の目指す 『ゼロカーボンシティ』

宇都宮市は、2021年9月に、2050年までに温室効果ガス排出を
実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しました。
目標を達成するには、2030年までに、2013年と比べて50%の
CO₂削減を目指さなくてはなりません。

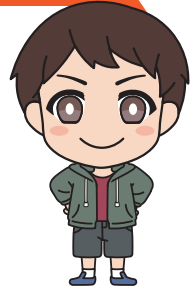


できることから
はじめよう!

カーボンニュートラルの実現



「NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)」を基盤とし、
「もったいない」のころのもと、「ひと」「もの」「まち」を大切にしながら、
将来世代に残すことができる持続可能なまちをつくるため、
かえる **つくる** **育てる** の3つのアクションを実行し
カーボンニュートラルなまち“うつのみや”を実現しよう



カーボンニュートラル実現のための3つのアクション

大胆に!

かえる

温室効果ガスが日常のあらゆる場面から排出されていることを意識して、脱炭素型のライフスタイル・ワークスタイルへ日々の行動を変えよう

もっと!

つくる

環境にやさしい再生可能エネルギーをつくり、そして使おう

みんなで!

育てる

脱炭素社会にふさわしいまちになるために、本市の資源であるNCC、人材、緑、技術、パートナーシップなどをさらに育て、活用しよう



私たちができることから取り組もう!

大胆に!

かえる



温室効果ガスが日常のあらゆる場面から排出されていることを意識して、脱炭素型のライフスタイル・ワークスタイルへ日々の行動を変えよう!

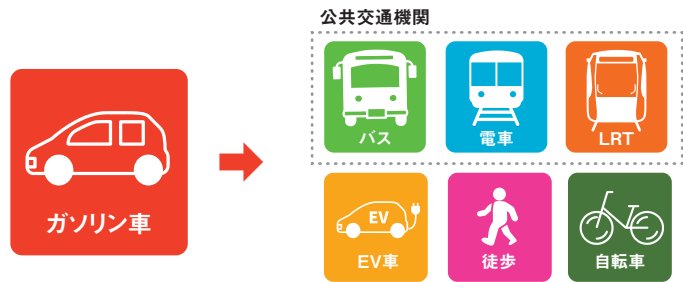
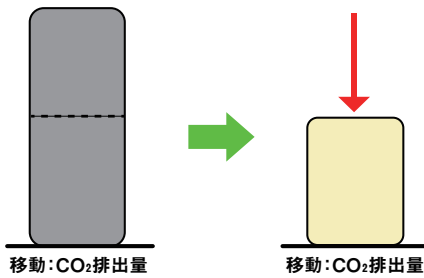
スマートムーブへかえよう!

家庭で排出されるCO₂の約4分の1は、車から!?

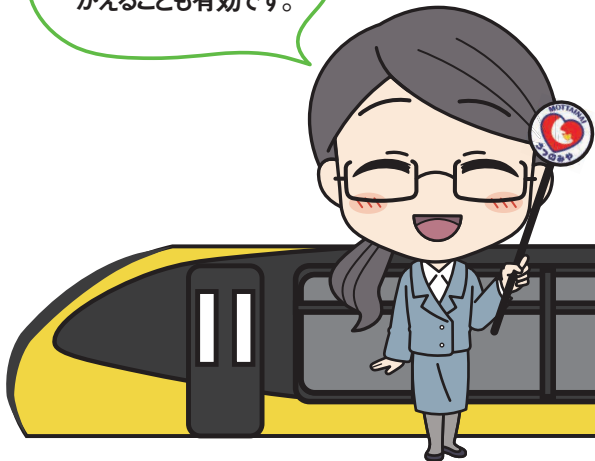


※全国と比べて宇都宮市は車の保有率が高い=CO₂排出量も多くなる

車移動を、公共交通機関や、徒歩、自転車にかえることでCO₂排出量を抑えることができます。



移動手段をLRTにかえることも有効です。



なかなか、かえることが難しい場合は、アイドリングストップ等、エコドライブを心がけましょう



燃料消費量を最大で約1/4削減!

燃費も◎

参考: 環境省 HP

食事を食べ残さず、地産地消へかえよう!

CO2削減につながる取り組み

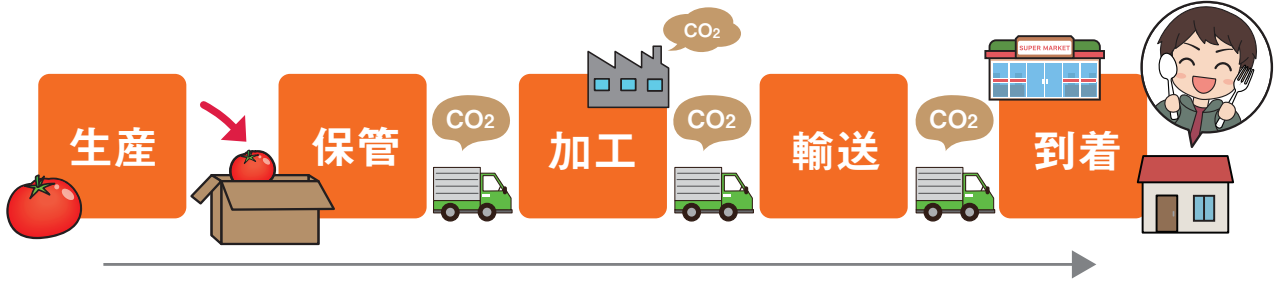
その他にも、食事を食べ残さないことや地元で採れた食べ物を購入する地産地消にかえることでCO2削減につながります。



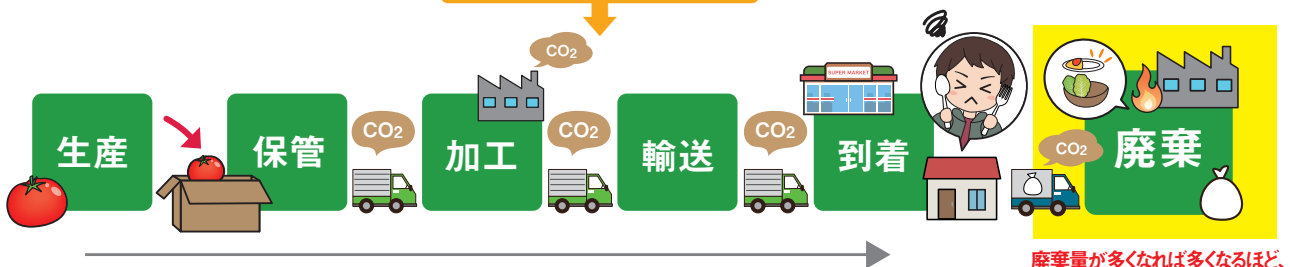
※地域でつくられた作物を、地域内で消費する取り組み

食品が私たちの手元に届くまで

食品は、生産・保管・加工・輸送の流れで私たちの手元に届いていて、この流れの中でもCO2は発生しています。



食事を残してしまうと・・・



廃棄量が多くなれば多くなるほど、CO2が発生します。

食べ残さないことで、CO2を削減しよう!

● 地産地消にかえて輸送にかかるCO2を抑えましょう ●



流通をなくすことはできませんが、農産物などを地産地消にかえるだけで、輸送にかかるCO2排出を抑えることができ、地域の活性化にもつながります。



もっと!

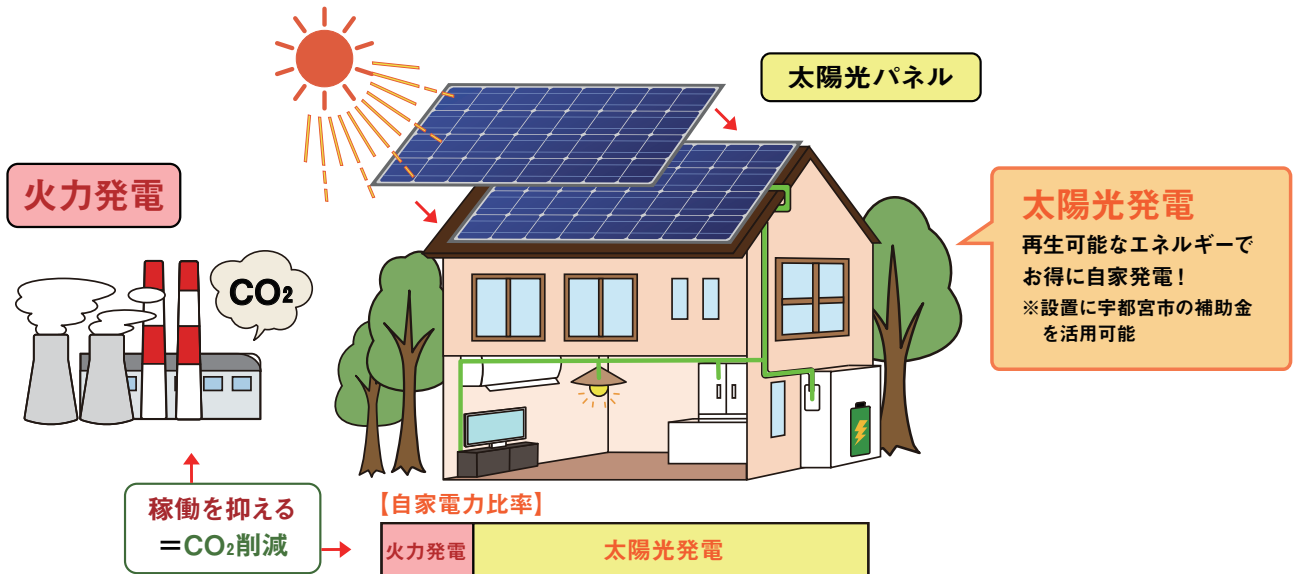
つくる



環境にやさしい再生可能エネルギーをつくり、そして使おう!

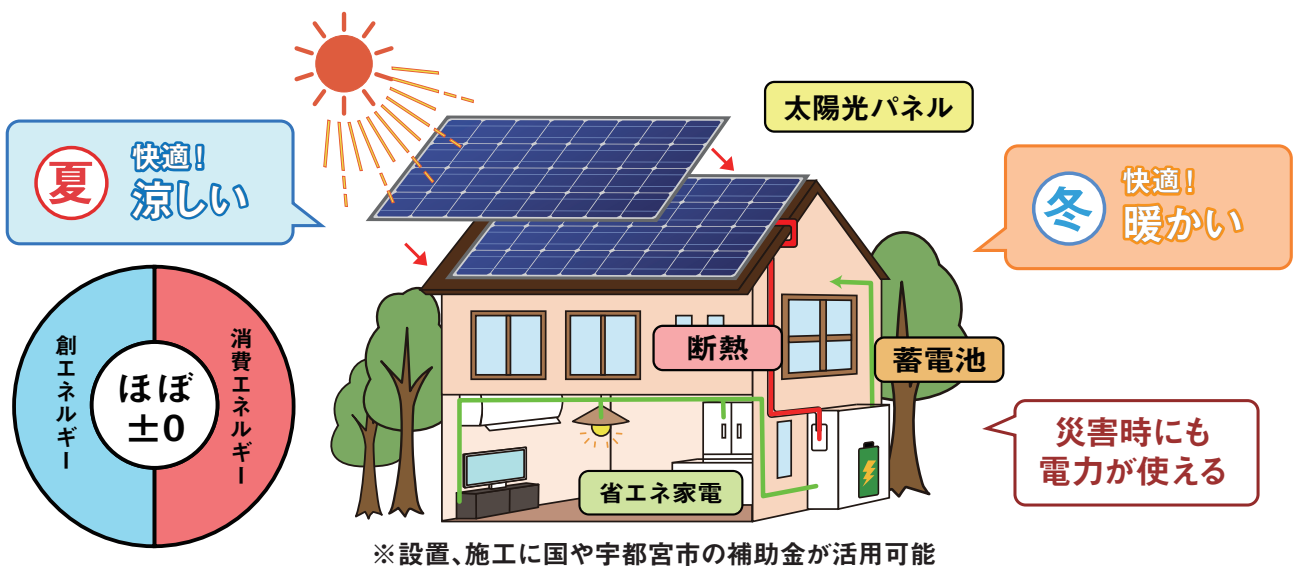
自宅エネルギーをつくろう!

■太陽光発電の設置



太陽光発電の設置をすることで、自宅の電力をつくれます。そのため、CO₂を排出する火力発電所の稼働を抑えることができます。電気代も節約でき、設置することで得することも多くなります。

■自宅をZEH(ゼッチ)住宅に! 省エネ・創エネ



さらに、家をゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)にしてエネルギーを創ることで、年間の消費エネルギーをほぼ0に抑えることができます。断熱素材や省エネ家電を使用すると冷暖房の効率がよくなるため、電気代を抑えたり、ヒートショックを防いだり、快適で経済的な生活が送れます。また、蓄電池に電力を溜めておくことで、災害対策もばっちりです。

みんなで!

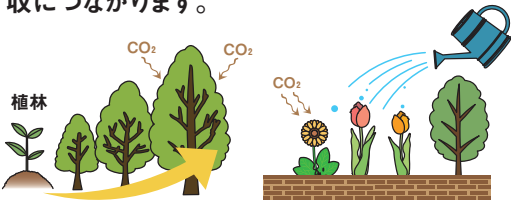
育てる



脱炭素社会にふさわしいまちになるために、本市の資源であるNCC、人材、緑、技術、パートナーシップなどをさらに育て、活用しよう!

■ 緑を育てる

植林のボランティアに参加することや、自宅に木や植物を植えてお庭を作ることもCO₂の吸収につながります。



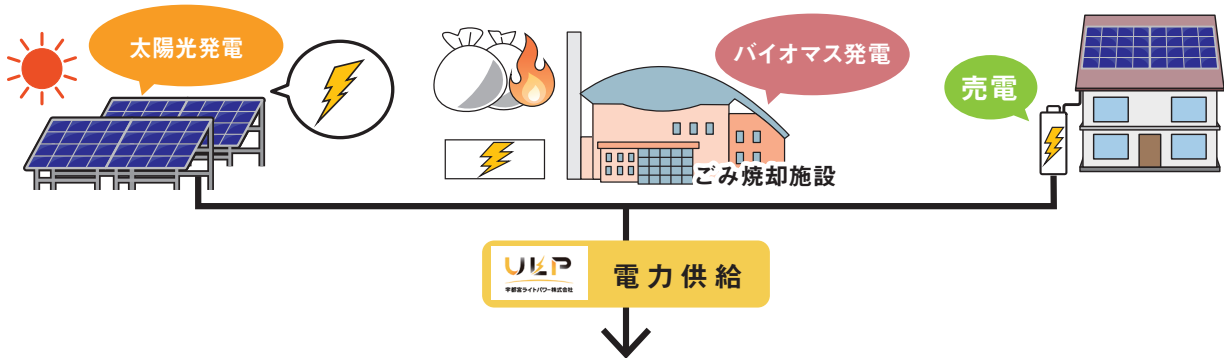
■ 人を育てる



「もったいない」のころを育み、未来へつなげよう!

■ まちを育てる「脱炭素先行地域づくり」

宇都宮市では、地域新電力会社「宇都宮ライトパワー」を設立し、再生可能エネルギーの地産地消を目指しています。さらに、LRT開業を契機に、全国のモデルとなる「脱炭素先行地域づくり」に取り組んでいます。公共施設等に導入される再生可能エネルギー発電設備や、ごみ焼却熱を利用したバイオマス発電、みなさんの家の太陽光発電で余った電気を利用し、宇都宮市で生まれた再エネ100%でLRTを走らせる「ゼロカーボントランスポート」は、世界的にも珍しい取り組みです。



世界でも珍しい取り組み **ゼロカーボントランスポート**



再生可能エネルギー100%で走るLRT



公共施設



事業所



一般家庭



電気自動車



モーダルシフト

など

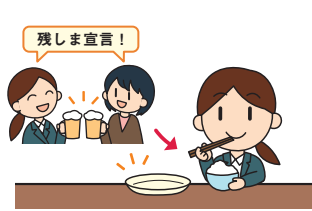
市民の暮らしにプラスになる仕組みを目指します

一緒に
考えてみよう

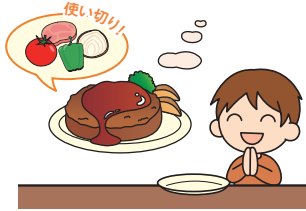


「もったいない運動」ってなんだろう？

■「もったいない残しま10！」運動



宴会で「残しま宣言」。
開始10分・終了10分
料理に専念して残さず食べよう！



食材は10割使い切る！
料理は10割食べ切る！

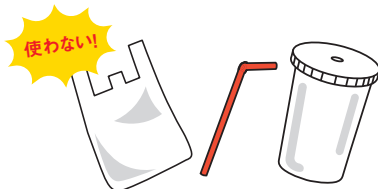
10日

チェック！

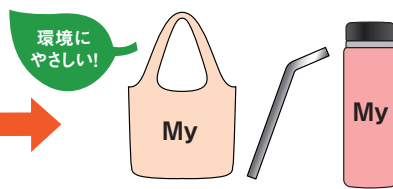


毎月10日を「残しま10!の日」に設定。
10日は冷蔵庫をチェックして、
食材管理をしよう！

■「マイMy運動」



【プラスチック製品】



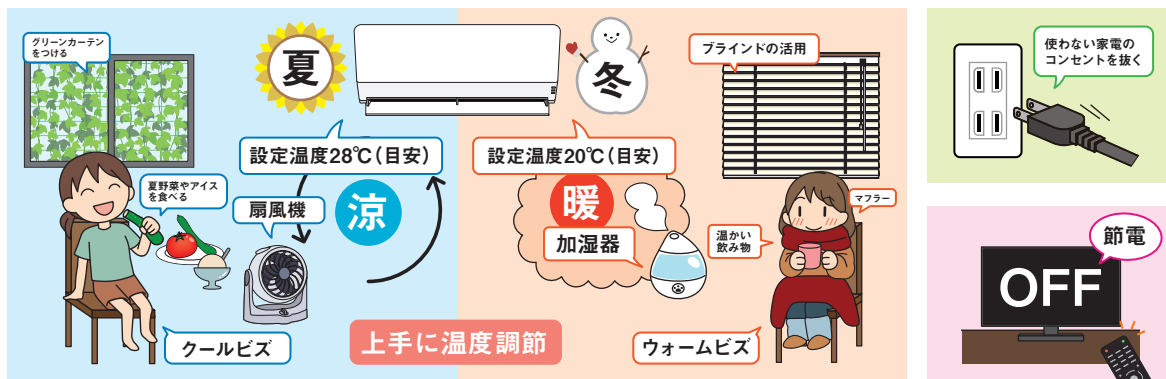
【マイバッグ・マイストロー・マイボトル】

繰り返し利用可能

ごみの発生を
抑える！

いろいろできるよ！「もったいない運動」

他にも、季節に合わせてエアコンの設定温度を定めたり、扇風機や加湿器をつけて上手に温度を調節。使わない照明、家電の電源をOFFにしたり、上手に節電することももったいない運動になります。



他にもできることはたくさんあるよ！調べてみよう！



HELLO, NEW CITY.

～ 新しいまちの暮らし スーパースマートシティ うつのみや始動 ～



2023年4月
宇都宮市もったいない運動市民会議
宇都宮市環境部環境創造課

カーボンニュートラルに
ついての動画はこちら！



もったいない運動について
詳しくはこちら！



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています